

## ◆医師の異動（6月）

### ■退職（H30.5.31付）

歯科・歯科口腔外科責任部長  
整形外科医員

家森 正志（やもり まさし）  
山口 晶（やまぐち あきら）



## ◆地域医療従事者研修会のご案内

### ■第295回 開放型病床生涯教育研修会

日時：平成30年6月7日（木）17:30～19:00  
会場：市立長浜病院 講堂  
テーマ：スキンテア ～皮膚裂傷の予防と管理～  
講師：市立長浜病院 地域医療連携室  
笠原 みすず（皮膚・排泄ケア認定看護師）  
問合先：地域医療連携室 電話 0749-68-2300（代表）

### ■湖北がんフォーラム2018

日時：平成30年7月22日（日）13:30～16:10  
会場：長浜文化芸術会館ホール  
テーマ：湖北でできる最新のがん診療  
第1部：講演  
「市立長浜病院でできること」  
市立長浜病院 伏木 雅人 医師、田久保 康隆 医師  
「長浜赤十字病院でできること」  
長浜赤十字病院 駒井 康伸 医師、谷口 正展 医師、  
原田 吉将 医師

### ■第296回 開放型病床生涯教育研修会

日時：平成30年7月5日（木）17:30～19:00  
会場：市立長浜病院 講堂  
テーマ：地域包括ケアを目指した栄養サポート  
～京都の試み～  
講師：愛生会 山科病院 消化器外科部長  
京滋摂食嚥下を考える会 代表  
荒金 英樹 先生  
問合先：地域医療連携室 電話 0749-68-2300（代表）

### 第2部：パネルディスカッション

「最新のがん診療を支える医療連携」  
パネリスト  
市立長浜病院 川島 和彦 医師  
長浜赤十字病院 塩見 尚礼 医師  
長浜市立湖北病院 富樫 弘一 医師  
湖北医師会 畑野 秀樹 医師  
問合先：がん対策推進室 電話 0749-68-2300（代表）

## ◆お知らせ

### ◆開放型病床責任者が決まりました

この度、開放型病床をより効果的にご利用いただけるように開放型病床責任者が決定いたしました。ご利用ください。

### ◆血尿の診療依頼書について

近隣医療機関の先生方には血尿の診療依頼書を送付します。なお、当院ホームページ上からもダウンロードできます。ぜひご利用ください。

### ◆地域包括ケア病床におけるレスパイト入院の受け入れについて

今年度より地域包括ケア病床において、かかりつけ医の先生方が普段診ていただいている患者さんを対象にレスパイト入院による一時休息システムを開始させていただきます。

かかりつけ医として普段診療をいただいている先生方からの依頼により受け入れを検討・調整させていただきます。（一回の入院につき最長14日まで）お問い合わせ・相談は地域医療連携室までご連絡ください。

## 編集後記

気温が高いためか、今年は自宅のイチゴが豊作でした。初めてジャム作りに挑戦をしてみたのですが、水分の多いジャムとなり自分が想像していた物とは異なっていました。せっかちな性格が失敗を招いたのかと反省しています。今度はクックパット先生のご意見をききながら成功に導きたいと思っています。



Pink-Bu

## ほっといとき



昨年、都合あって大阪の大都会から長浜にやってきました。軽トラックが似合うようになりました♪

あき（トイプードル）  
らん（ミニチュアダックス）

救急告示病院  
日本医療機能評価機構認定病院  
地域がん診療連携拠点病院  
厚生労働省臨床研修指定病院  
周産期協力病院  
地域医療支援病院

# 市立長浜病院 地域医療連携だより

## 理念

地域住民の健康を守るため、「人中心の医療」を発展させ、地域完結型の医療を進めます。

平成30年6月1日号 No.162

市立長浜病院ホームページ

<http://www.nagahama-hp.jp/>

市立長浜病院 検索



市立長浜病院患者総合支援センター 地域医療連携室  
〒526-8580 長浜市大茂亥町 313 番地  
TEL:0749-65-2720 FAX:0749-65-2730

謹啓 時下益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は当院病院事業に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。6月の外来診察担当医師表を別添資料でお届けいたしますので、ご査収ください。 敬白

## ◆尿潜血は透析の危険があります

### 腎臓代謝内科責任部長 森田 善方



尿潜血が出た方≠血尿の方と誤っていただいても良いと思います。赤い色の尿が出た方は「病院に行こう!」と思われるかもしれませんが、全く自覚症状がなく検査でのみ指摘される尿潜血の方もいます。

では、血尿の方はどんな病気が心配でしょうか。症状がないからといって放置すると重大な病気が隠れている場合があります。血尿の方が調べるべき病気は、泌尿器科（腎臓の外科）と内科の病気に分けられます。

内科の病気は慢性腎炎という疾患が疑われ、特にI g A腎症という疾患が恐ろしいです。I g A腎症はほぼ無症状な病気ですが、20年で40%の人が末期腎不全という透析が必要な状態に進むことが知られている恐ろしい病気です。また、慢性腎炎の中でも最も多く、当院でも年間20～30人程度の方がI g A腎症の診断を受けています。

I g A腎症の診断には腎生検（じんせいけん）という検査が必要です。腎生検は針を用いて腎臓の一部を採取する検査です。特にI g A腎症は早期診断、早期治療で完全な治癒も期待でき透析の心配がなくなります。

当院では内科と泌尿器科が強力にタッグを組み血尿の診療にあたっております。血尿や尿潜血がある方は是非、市立長浜病院を受診してください。

### 泌尿器科責任部長 横川 竜生



尿潜血がきっかけで発見される疾患には泌尿器科的疾患と腎臓内科的疾患があります。肉眼的血尿を認める場合には尿路結石や尿路悪性腫瘍などの泌尿器科的疾患が原因のことが多いですが、尿潜血がきっかけで泌尿器科を受診された場合でも明らかな異常所見を認めず腎臓代謝内科へコンサルトさせていただくことで将来的に透析が必要となるかもしれない腎臓内科的疾患が発見されることもあります。

今回「血尿診療ガイドライン」に基づいて泌尿器科と腎臓代謝内科で連携を図って診療指針を均一化させることで尿潜血陽性の患者さんが受診された場合の診療に統一性を持たせることができ、かつ迅速で的確な診療ができる体制が整いました。

このように当院では泌尿器科と腎臓代謝内科が強力にタッグを組むことで病診連携の先生方のスムーズなご紹介、患者さんにとって的確な診療を心掛けておりますので血尿や尿潜血陽性の患者さんがおられましたら是非ともご紹介ください。

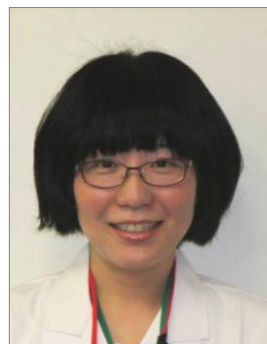
## ◆新任臨床研修医のご紹介

4月より初期研修医として市立長浜病院でお世話になっております西田知弘と申します。長浜の地で医療に携われることをうれしく思います。まだまだ未熟で、たくさんの方の助力をこれからもお借りすることが多いかと思いますが、精一杯努力して参りますのでよろしくお願いいたします。



西田 知弘

みなさま、はじめまして。4月から初期研修医としてお世話になっております田中葵と申します。研修医室は個性的な同期たちの声であふれ、毎日にぎやかに過ぎていきます。医師として歩み始めたばかりで学ぶべきことが多く圧倒されていますが、目の前のことをひとつずつ身につけていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



田中 葵

この度4月より研修医としてお世話になっております森永晃史と申します。滋賀医科大学をこの春に卒業し、市立長浜病院で医師としての第一歩を踏み出したことを本当にありがたく思っております。未熟ではありますが、これから精進して参りますのでどうぞよろしくお願いいたします。



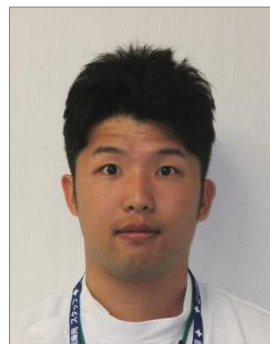
森永 晃史

本年4月よりお世話になっております梶野真由果と申します。3月に滋賀医科大学を卒業し、医師としての第一歩を踏み出したばかりです。まだまだ未熟者ではございますが、皆さまによりよい医療を提供できるように日々精進したいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



梶野 真由果

本年4月より、市立長浜病院で研修させていただいております研修医1年目の北野英と申します。出身大学は滋賀医科大学で滋賀での研修生活を長浜で始められることをとても嬉しく思います。まだまだ未熟ですが、少しでも長浜の皆様によりよい医療を提供できるよう精進していこうと思っておりますので、よろしくお願いいたします。



北野 英

初めまして。本年4月より市立長浜病院で初期研修医としてお世話になることになりました一年目の藤原直樹と申します。出身は京都大学で、長浜は今まで過ごしたことのない土地ですが、周りの先生方には親身に接していただき充実した研修生活を送らせていただいております。まだまだ未熟な身でありますので日々精進して参りたいと思っております。これからもどうぞよろしくお願いいたします。



藤原 直樹

## ◆患者総合支援センター職員のご紹介

### 患者総合支援センター副センター長 兼がん対策推進室参事 常陸 正則

この4月から患者総合支援センターに配属されました常陸（ヒタチ）と申します。昨年度までは長浜市役所の農業委員会にて、農地に関する業務に携わっておりました。

当センターは、地元のお医者さんの紹介により患者さんがスムーズに外来受診や入院ができるよう予約の受付や退院後、在宅での生活が続けられるよう関係機関と連携し在宅支援を行っていますが、何より患者さんのことを一番に考え、職員一丸となって取り組んでまいります。

今後も地元の医療関係者はもとより、患者さんにとっても安心してご利用いただけるよう取り組んでまいりますので、皆さまからのご指導ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。



### 地域医療連携室 吉田 昌裕

4月に当院地域医療連携室の医療ソーシャルワーカーとして配属されました。昨年度までは市役所で働かせていただいております。病院での勤務は初めてになります。聞き慣れない医療用語がたくさん飛び交うなか、上司や周りの先輩方から助言やご指導いただきながら、主に退院支援の業務を行っています。できるだけ患者さまの「その人らしい生活」につながる支援となるように、関係者の方々と密接に連携・協働しながら、退院の調整を行っていきたく思います。何卒よろしくお願いいたします。



## ◆新規採用職員・人事交流職員のご紹介



### 看護師

今年は30名の新卒看護師（うち2名助産師）、2名の既卒看護師を迎えました。

それぞれの部署にて毎日元気に頑張っています。

市立長浜病院職員として地域医療に貢献していけるように日々研鑽を積んでいます。

どうぞよろしくお願いいたします。

新人看護師指導担当：山田

### 管理栄養士



患者様に喜んでもらえるような安心でおいしい食事を提供し、患者様の思いを大切にしながら治療に貢献できる栄養管理を目指します。どうぞよろしくお願いいたします。  
（写真左から須戸奏、中村友佳里、桐畑千尋）

### 歯科衛生士

4月から新規職員として入職しました歯科衛生士の谷地柚香です。患者さんの思いに寄り添える歯科衛生士になるために一生懸命頑張ります。よろしくお願いいたします。



### 臨床検査技師

4月から臨床検査技師として入職しました辻祐衣です。長浜の地域医療に貢献できるよう笑顔で頑張りますのでよろしくお願いいたします。



4月から臨床検査技師として入職しました広瀬功起と申します。1つでも多くのことを身につけて地域に貢献できるよう日々頑張りたいと思います。



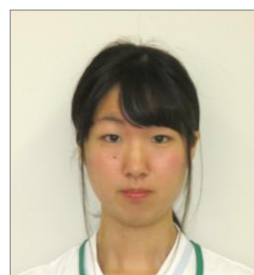
4月から入職した薬剤師の西郡智里です。2ヵ月ほど経ちましたが、まだまだ学ぶことが多くあることを実感しています。1日でも早く先輩方に追いつき、地域住民の皆様の健康をサポートできるよう精一杯頑張りますので、よろしくお願いいたします。



### 薬剤師

### 診療放射線技師

この度、長浜市立湖北病院より人事交流の為まいりました放射線技師の荒木裕一郎です。生まれ育った長浜で医療を通じて地域の方々へ恩返しができる事に喜びを感じつつ日々邁進してまいりたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。



診療放射線技師新人の清水香澄です。出身は長浜市で大学時代は三重県に住んでいました。

まだまだ分からないことばかりで迷惑おかけすると思いますが、地域のために一生懸命頑張りますのでご指導のほどよろしくお願いいたします。

### 作業療法士

4月より作業療法士として入職しました谷杏平です。職種の垣根を越えて様々な職種の方と連携をとり、より良いリハビリテーションを提供できるように頑張りたいと思います。今後ともよろしくお願いいたします。

